

2021年9月16日

(あて先) 千葉市議会議長

議席番号 22 番 氏名 柊澤洋平

質 問 主 意 書

千葉市議会会議規則第61条の2第2項の規定により、質問主意書を提出します。

【質問項目・内容】(3項目6問以内)

- 1 命と健康を守るための新型コロナウイルス対策について
 - (1) ワクチン接種の年代別接種状況とワクチン接種完了見通しについて
 - (2) ワクチンの予約枠を年代別に設けることと集団接種会場増設について
 - (3) 臨時医療施設整備について
 - (4) 学校オンライン通信費支給と選択登校制度について
 - (5) 希望する市民がPCR等検査できる体制について
 - (6) 保育園・子どもルーム・学校のPCR等検査について

【質問文】(900文字程度)

1. 命と健康を守るための新型コロナウイルス対策について
 - (1) 本市ワクチン接種の年代別接種状況について、今後のワクチン接種完了見通しについて
 - (2) 50代以下のワクチン予約については多くの年代が同時予約するため、個別接種・集団接種会場共に数分で満杯となる事態である。重症化リスクの高い40・50代のワクチン予約枠、あるいは30代・20代・10代のワクチン予約枠など、年代別に予約・接種できる枠を設けること、更に集団接種会場を増設し、迅速な接種に取り組むよう求めるがどうか。
 - (3) 福井県はコロナウイルスの軽症患者向け臨時医療施設の開設に備え、市内の体育館にベッド20床を初めて設置するなど準備を進め、ホテルに比べ、集中的に対応できるため看護師や医師は少数でも可能とされている。本市で50代の自宅療養中の死亡者を出した。自宅療養ではなく入院や療養ができるよう軽症者を受け入れる臨時医療施設を千葉県と連携を強化し早期整備を求めるがどうか。
 - (4) 9月3日時点で約2600名の児童生徒が自主休校しているなど、学びの保障含めた対策が急務である。自主休校する子どもへオンライン授業を速やかに展開するため、ルーターの配布が大規模校でも最大3台としており不足する可能性があるため、Wifiがない世帯への貸与台数を増やすこと、就学援助のオンライン通信費の支給を求めるがどうか。またオンライン授業を受けた子どもは出席扱いとする選択登校制度へ改善することを求めるがどうか。

（５）仙台市は市役所の敷地に民間検査センターを整備して市民が検査できる体制を整備している。市民から「会社で出ても検査対象にならない」などの声が多いため、精度の高い民間検査会社と共同した千葉市ＰＣＲ検査センターを立ち上げ、無症状でも希望する市民が検査できる体制を構築することを提案するかどうか。

（６）ワクチン接種ができない保育園・学校での感染が急増しているため、保育園・子どもルーム・学校における職員と子どもへ抗原簡易キット配布や定期ＰＣＲ検査の早期実施を求めるかどうか。